

ぐりぐらひろばからのお知らせ

ホッとママ講座

◆子育て座談会 - 澤田敬先生を迎えて - ◆

日 時 3月6日(木) 10:00~11:30
 場 所 いの町総合健康センター内 集会室
 定 員 15名
 託 児 15名(座談会の間、子どもさんをぐりぐらひろばでお預かりします。)
 受 付 座談会、託児ともに2月12日(火)~

※児童相談所の医務主任として、親と子を見つめ支援を続けている先生です。お気軽にご参加ください。

親子が集える遊びの広場“ぐりぐらひろば”を、いの町総合健康センターで平日開催しています。

お気軽にお越しください。

ぐりぐらひろばでは、2か月に1度の「ホッとママ講座」や、各保育園に出向いて遊びの広場「てくてくひろば」も行っています。

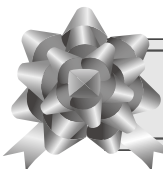
てくてくひろば

2月14日(木) 伊野幼稚園
 (10:00~11:30)
 園庭であそぼう

○事前に申し込みが必要です。

☆問い合わせ ぐりぐらひろば ☎ 892-3151

平成19年度ボランティア功労者



「厚生労働大臣表彰・感謝状受賞」おめでとうございます!

この表彰及び感謝状の贈呈は、福祉分野等のボランティア活動を永年率先して行っているもの、又は永年にわたりボランティア活動への支援を行っているものであって、その功績が特に顕著であると認められるものに対して行われます。いの町では次の2校が受賞され、平成19年12月に高知県健康福祉部長から伝達授与されました。

表 彰 小川小学校 (活動年数27年)

昭和55年4月にボランティア活動推進校として県指定を受けて以来、高齢者との交流活動が現在も活発に行われ、平成8年には日本赤十字の青少年赤十字にも加盟して、高齢者以外のボランティア活動にも力をいれ、アルミ缶やプルタブを収集して福祉施設に車いすを贈るなどの取組が評価されました。



小川小学校

感謝状 伊野中学校 (活動年数23年)

昭和60年4月にボランティア活動推進校として県指定を受けて以来、高齢者や保育園等との交流活動やあいさつ運動、花いっぱい運動や清掃活動を通じた地域住民との交流が現在も活発に行われ、他の模範となっていることを評価されました。



伊野中学校

今年も、分電盤のサーキットブレーカが落ちる(切れる)季節になりました。

有料広告

その原因は、電気ストーブや電気コタツ等の電気を多く流す器具の出番が来たからです。電気コードやケーブル内の電線を通る電気は、形状や材質により限度があります。電流が限度を超す前にサーキットブレーカが働いてくれるのです。

もしも、ブレーカが正常に作動しない場合は電線の発熱や発火となり、火災の原因にもなります。またケーブルの絶縁被覆が劣化している場合もその原因となります。早めのご相談をおすすめします。

 有限会社 田村電気

〒781-2102 いの町公園町41番地

TEL 892-0925